

京都造形芸術大学附属高等学校 芸術文化情報センター（図書館）利用案内

1. 開館時間とセンターの所在

■開館時間

曜日	開館	受付終了	閉館
月曜日-金曜日	09:00	19:40	20:00
土曜日	10:00	18:40	19:00
日曜日・短縮開館	10:00	17:40	18:00

■休館日

- 祝日・年末年始
- 月末館内整備日（およそ月末／月末が土・日・祝日の場合はその前日）
- 入学試験実施日とその前日など、大学が定めた日
- 長期休暇中の一定期間 ※HPの開館カレンダーで確認してください。 <http://acic.kyoto-art.ac.jp/>

■館内マップ



2. 入館する、退館する

■入館

生徒証を入館ゲートのバーコード読み取り窓にかざし、ゲートが開いてから入館してください。

※生徒証を忘れた場合 → 7.図書館 Q&A「生徒証を忘れた」を参照

■退館

退館ゲートを軽く手で押して退館してください。貸出手続きを済ませていない資料を持ち出そうとすると、アラームが鳴ります。その際はスタッフが確認しますのでご協力ください。

■利用マナー

- 資料、備品は大切に扱ってください。紛失、汚損、破損の場合、弁償を求めます。
- 閲覧した資料は元の場所に返してください。返す場所がわからなくなった場合は館内の閲覧資料返却用ブックトラックに置いてください。
- 貸出図書や生徒証のまた貸しは厳禁です。
- 館内の電源を携帯電話の充電など、私用で使うことはできません。
- 館内では他の利用者に配慮し、私語は謹んでください。
- 館内閲覧席でのカッター・のり・ハサミの使用は禁止しています。
- 館内の写真撮影・録画・図書資料の撮影は禁止です。
- 館内は飲食禁止です。また、飲食物（ペットボトル含む）や傘を持ち込まないでください。
- 館内で携帯電話・スマートフォンの通話は禁止します。必ず電源を切るか、マナーモードに設定してください。
- 盗難防止のため、持ち物、特に貴重品は必ず携帯してください。
- 本学には駐車場、バイク置場がありません。自動車、バイクでの来館はご遠慮ください。
※以上の利用マナーを守っていただけない場合は、退出を求め、以後の利用をお断りします。

3. 図書を利用する

■館内で閲覧する

所蔵図書の配架場所は OPAC (蔵書検索システム) で検索してください。書架にある図書・雑誌は自由に閲覧できます。

■図書を借りる

借りたい図書を生徒証とともにカウンターに持参してください。

貸出冊数	貸出期間
5 冊	2 週間

■返却期限を延長する

対象資料	貸出中の図書（延滞していないこと、他の利用者から予約が入っていないこと）
延長期間	手続きした日から 2 週間
注意事項	電話での延長受付はできません 7 月、1 月の大学定期試験期間前の 2 週間は受付不可／延長は 1 回のみ
延長方法	カウンターへ貸出中の資料を持参

■図書を返却する

- カウンターに図書を持参してください。
- 休館中・時間外はセンター入口の返却ボックスに投函してください（設置曜日、時間指定あり）。
返却ボックスに入らない大型図書は、必ず開館中に返却してください。

※詳しくは 7.図書館 Q&A「返却ボックスが設置される日と時間」をご覧ください。

- 返却期限は厳守してください。返却が遅れた場合、遅れた日数分図書を出借できません（ペナルティ）。
- 延滞者にはメール、電話、FAX、郵送で督促します。
- 延滞図書の返却が完了するまで、全てのサービスは利用できません。
- 窓口以外の返却（返却ボックス・郵送返却）の場合は、返却処理が翌日以降となる場合があります。
- どうしても返却が困難な場合は郵送返却も受け付けます。資料が汚損・破損しないように梱包をし、返却日までに当センター受付係宛てへ到着するようにお送りください。

※詳しくは7.図書館 Q&A「郵送で図書を返却する」をご覧ください。

4. メディア資料を使う

DVD、VHS などのメディア資料を、館内で視聴できます。ただし、館外貸出・持込資料の視聴はできません。

種別	手続き	利用方法
DVD	利用したい資料 1 点と生徒証を カウンターへ持参	カウンターで指定された映像ブースで 利用
VHS		
CD		CD プレイヤーを閲覧席で利用
CD-ROM DVD-ROM	生徒証を持参し、カウンターで申請	専用 PC で利用 ※印刷可

5. 複写する

所蔵資料をコピーする【有償】（モノクロ 10 円/枚、カラー 50 円/枚）

コイン式のコピー機をセルフサービスで利用できます。設定、複写作業は自身で行ってください。

※著作権法の範囲までしかコピーできません（コピー機周辺の掲示参照）。

※館内のコピー機での持込資料の複写はできません。また、領収書・レシートの発行はいたしません。

6. レファレンスサービス

資料の探し方が分からない場合、探し方・調べ方・入手方法を案内します。

必要日数	原則その場で回答（調査が必要な場合は、3～7 日程度要することがあります。）
回答方法	来館のみ
注意事項	<p>以下のような質問は受付できません。</p> <p>①調査・研究の代行となる調査 質問例：「○○の作品の評価／××との関係性について知りたい。」 ⇒ 結論（答え）を得るための文献の読解、考察は自身で行ってください。</p> <p>②文献の解読・翻訳 質問例：「○○の作品の評価について英文で書かれている箇所を探してほしい。」 ⇒ 言語・文体を問わず、翻訳の代行や該当箇所を探す作業は行いません。</p> <p>③レポート課題・試験問題の回答作成に関わる質問 ⇒ 学習・研究指導は図書館員は行なえません。担当教員に相談してください。</p>

7. 図書館利用 Q&A

1. 郵送で図書を返却する

持参による返却が困難な場合、郵送での返却を受け付けます。以下の事項を遵守し、返却してください。

- ・「ゆうパック」「レターパック」「クリックポスト」等、追跡調査ができる方法を利用してください。
- ・資料の汚損を防ぐため、エアクッションまたはその代用品で梱包してください。
資料が破損して到着した場合、弁償を求める場合があります。
- ・万一の郵便事故に備え、受け取った伝票や追跡番号はしばらくの間保管してください。
- ・宛先は以下の事項をすべて記入してください。

宛 先 : 〒606-8271 京都市左京区北白川瓜生山 2-116

京都造形芸術大学 芸術文化情報センター 返却受付係

T E L : 075-791-8134

差出人 : 氏名、学籍番号、住所、電話番号

品 名 : 書籍〇〇冊

2. 返却ボックスの設置される日と時間

返却ボックスは以下の日と時間に設置されます。

- (1) 通信教育部スクーリング実施の週末 → 金曜閉館時 (20:00) ~ 翌週月曜開館時 (9:00)
- (2) 短縮開館 (10:00~18:00) → 閉館時 (18:00) ~ 翌開館時 (10:00)
- (3) 休館日 (長期閉館作業・月例閉館作業)
 - a 長期閉館: 期間中終日
 - b 月例閉館: 前日閉館時~次回開館時

【設置されない日】

- ・センターが無人となる完全休館日
- ・通常開館日 (9:00~20:00 開館の日)

※ ボックスが設置されている場合でも、返却受付を窓口で行っている場合や延滞している資料については、できる限りカウンターへ返却してください。

3. 生徒証を忘れた

生徒証を忘れた場合、入館ゲートでカウンタースタッフに声をかけてください。ゲートを開けます。

※館内資料の閲覧・複写はできますが、図書の貸出・メディア資料の視聴はできません。

4. 電話で受けられるサービスを知りたい

電話でのサービス提供は行っていません。

5. 読みたい本があるか探して欲しい

本学の蔵書はインターネット上で検索できます。(OPAC:本学蔵書検索システム)

<https://kensaku.kyoto-art.ac.jp/mylimedio/search/search-input.do>

まず、自身で検索してみてください。うまく検索できない場合は、カウンターに相談してください。

なお、センターは代行検索を行っていません。

6. HP 上のいくつかのサービスが使えない

マイライブラリをはじめ、この利用案内に掲載されていないサービスは、大学（大学院）の在校生だけが利用できるサービスになります。

京都造形芸術大学 芸術文化情報センター
〒606-8271 京都市左京区北白川瓜生山 2-116
TEL:075-791-9122 (代表) FAX:075-791-3318
URL : <http://acic.kyoto-art.ac.jp/>
